

やくおうじ おおかがみもちはこ
薬王寺の大鏡餅運び

所在地：南あわじ市 北阿万筒井



「大鏡餅運び」兵庫県姫路市 松田庄司氏撮影（第1回淡路島景観フォトコンテスト 応募作品）

薬王寺は、寺伝によると、和銅元年（708）名僧・行基が開基した寺となっています。縁日が毎月12日に開催され、近隣では「十二薬師」と親しまれています。

毎年1月12日には、「厄除け祈禱大祭」が催され、その余興として大鏡餅運びがとりおこなわれます。大鏡餅は、台座と合わせて総重量約150kgもあり、力自慢が大鏡餅を腹に抱えて運び、歩く距離を競う姿は薬王寺の恒例行事となっています。

- 【景観の特徴】
- 自然がつくりだす景観
 - 歴史がつくりだす景観
 - ✓ 生活・文化がつくりだす景観
 - 新しくつくりだす景観

【アクセス】

神戸淡路鳴門自動車道西淡三原IC下車、県道31号線を南下、八幡交差点で県道76号線に入り、新田中交差点を左折。車で約25分。



地図出典：国土地理院発行2万5千分の1地形図